

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 17 年 9 月 2 日 (2005.9.2)

【公開番号】特開 2004-79113 (P2004-79113A)
 【公開日】平成 16 年 3 月 11 日 (2004.3.11)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-010
 【出願番号】特願 2002-240443 (P2002-240443)
 【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 20/10

【F I】

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 7 日 (2005.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光ディスクに記録されたオーディオデータを読み取る読取部と、前記読取部が読み取ったオーディオデータを記憶する記憶部と、前記記憶部に記憶したオーディオデータの読み出し速度及び読み出し順序を指示する読出指示部と、前記記憶部が記憶したオーディオデータを再生する再生部とを備えた光ディスク再生装置において、前記読出指示部は、操作円盤部と前記操作円盤部を回動可能に載置する円盤部と、前記円盤部を回転駆動する駆動部と、前記操作円盤部の回転速度及び回転方向を検出し第 1 パルス信号を発生する第 1 検出部と、前記円盤部の回転速度及び回転方向を検出し第 2 パルス信号を発生する第 2 検出部とを有し、前記記憶部が記憶したオーディオデータの再生開始を指示する再生開始指示部と、前記第 1 検出部が発生する第 1 パルス信号により前記記憶部に記憶したオーディオデータの読み出し速度及び読み出し順序を制御し前記第 2 検出部が発生する第 2 パルス信号により前記駆動部を制御する制御部を備え、前記制御部は前記再生開始指示部から再生開始の指示があったとき、前記操作円盤部及び前記円盤部が基準回転速度及び基準回転方向で回転するよう前記駆動部を制御し、前記操作円盤部が基準回転速度及び基準回転方向で回転している場合、前記記憶部に記憶したオーディオデータを基準読み出し速度及び基準読み出し順序で読み出す制御をすることを特徴とする光ディスク再生装置。

【請求項 2】

請求項 1 記載の光ディスク再生装置において、前記記憶部が記憶したオーディオデータの再生停止を指示する再生停止指示部を備え、前記制御部は前記再生停止指示部から再生停止の指示があったとき、基準回転速度で回転している前記円盤部の回転を停止するよう前記駆動部を制御をすることを特徴とする光ディスク再生装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 記載の光ディスク再生装置において、前記制御部は、前記再生開始指示部からの再生開始の指示がされてから予め定められた期間の間、前記第 1 パルス信号と前記第 2 パルス信号を比較し前記操作円盤部及び前記円盤部の回転速度が同一であることを検出したとき、直ちに前記記憶部に記憶したオーディオデータを基準読み出し速度及び基準読み出し順序で読み出す制御をすることを特徴とする光ディスク再生装置。

【請求項 4】

請求項 2 乃至請求項 3 のいずれか 1 項に記載の光ディスク再生装置において、前記制御

部は、前記再生停止指示部からの再生停止の指示がされてから予め定められた期間の間、前記第 1 パルス信号と前記第 2 パルス信号を比較し前記操作円盤部及び前記円盤部の回転速度が同一であることを検出したとき、直ちに前記記憶部に記憶したオーディオデータの読み出しを停止する制御をすることを特徴とする光ディスク再生装置。

【請求項 5】

請求項 2 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の光ディスク再生装置において、前記再生開始指示部から再生開始の指示がされた後、前記駆動部が基準回転速度で回転するまでの立ち上がり時間及び前記再生停止指示部から再生停止の指示がされた後、前記駆動部が回転を停止するまでの停止時間を設定する設定部を備え、前記制御部は、前記設定部により設定された立ち上がり時間及び停止時間に応じて前記駆動部を制御することを特徴とする光ディスク再生装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の光ディスク再生装置において、再生開始位置を検索する機能を選択する選択部を備え、前記制御部は、前記選択部から再生開始位置を検索する機能を選択する指示があったとき、前記記憶部からオーディオデータの読み出しを停止する制御をし前記操作円盤部を回転させることにより再生開始位置を検索する制御をすることを特徴とする光ディスク再生装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するために、本願の請求項 1 記載の発明は、光ディスクに記録されたオーディオデータを読み取る読取部と、前記読取部が読み取ったオーディオデータを記憶する記憶部と、前記記憶部に記憶したオーディオデータの読み出し速度及び読み出し順序を指示する読出指示部と、前記記憶部が記憶したオーディオデータを再生する再生部とを備えた光ディスク再生装置において、前記読出指示部は、操作円盤部と前記操作円盤部を回動可能に載置する円盤部と、前記円盤部を回転駆動する駆動部と、前記操作円盤部の回転速度及び回転方向を検出し第 1 パルス信号を発生する第 1 検出部と、前記円盤部の回転速度及び回転方向を検出し第 2 パルス信号を発生する第 2 検出部とを有し、前記記憶部が記憶したオーディオデータの再生開始を指示する再生開始指示部と、前記第 1 検出部が発生する第 1 パルス信号により前記記憶部に記憶したオーディオデータの読み出し速度及び読み出し順序を制御し前記第 2 検出部が発生する第 2 パルス信号により前記駆動部を制御する制御部を備え、前記制御部は前記再生開始指示部から再生開始の指示があったとき、前記操作円盤部及び前記円盤部が基準回転速度で回転するよう前記駆動部を制御し、前記操作円盤部が基準回転速度で回転している場合、前記記憶部に記憶したオーディオデータを基準読み出し速度及び基準読み出し順序で読み出す制御をすることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本願の請求項 2 記載の発明は、請求項 1 記載の光ディスク再生装置において、前記記憶部が記憶したオーディオデータの再生停止を指示する再生停止指示部を備え、前記制御部は前記再生停止指示部から再生停止の指示があったとき、基準回転速度で回転している前記円盤部の回転を停止するよう前記駆動部を制御することを特徴とする。